

研究実施のお知らせ

2024年2月1日 ver.1.0

研究課題名

農業・農村の特性に着目した介護予防コホート研究

研究の対象となる方

2016年度に本研究に参加する日本農村医学会員が、各地域の市町村や介護保険者より死亡、転居、要介護認定および特定健康診断情報を入手できる40歳以上の住民で書面による健康調査参加の同意をした者10,000人。

研究の目的・意義

高齢者は身体機能や認知機能が低下しがちですが、生きがいや生活習慣により健康寿命を延ばすことができます。このため、農業従事などの生活習慣、地域の信頼性、健康状態と健康寿命との関連を明らかにすることが目的です。

これによって、高齢者が継続的に活躍できる農業や地域共同体のあり方を明らかにすることが期待されます。また、健康状態と要介護の関係を明らかにすることによって、JA共済連の介護共済への加入条件を見直し、組合員に幅広い介護保障を提供できることが期待されます。

研究の方法

以下の4項目のご協力をお願いします。

- 1) 今回および5年後に質問紙により生活・健康状態を調査させていただくこと。
調査項目：性、生年月日、住所、世帯構造、農業従事内容と日数、ヘルスリテラシー、ソーシャルキャピタル、ソーシャルサポート、生活習慣、栄養状態、口腔の機能、外出、物忘れ、休養、こころの健康、地域活動への参加、既往歴/現病歴等
- 2) 2017年から地方自治体が保管している健診結果も同時に研究に活用させていただくこと。
- 3) 要介護認定の有無、要介護度、要介護認定に至った原因疾患等、介護・医療サービス需給状況について地方自治体・介護保険者より提供を受け、予後の調査をさせていただくこと。
- 4) 健康診断結果、既往歴/現病歴と要介護認定についての匿名化した情報をJA共済連とともに解析させていただくこと。

要介護状態になるには、脳卒中、骨折などの生活習慣病以外に、健康への関心や食事や運動など生活習慣、地域での支え合いなどが関係していることが知られています。ご協力をお願いする上記4項目が要介護となる原因を明らかにする上で非常に重要です。

【個人情報の保護】

研究に用いるすべてのデータからお名前、住所など個人を特定できる情報をはじめ、匿名化 ID 番号を付けて用います。お名前とこの匿名化 ID 番号との対照表は、分担研究者が作成し、金庫内で厳重に保管します（このような「対照表」を作るやり方を「連結可能匿名化」といいます）。したがって、解析を担当する研究ワーキングチームの研究者は個人情報に触れませんし、個人情報がもれることもありません。

また、JA 共済連に提供するデータは、個人が特定されないよう加工を行うため、個人情報が他者に知られることはありません。

研究の期間

2018 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

（2024 年 3 月 延長申請により 2018 年 4 月 1 日-2024 年 3 月 31 から変更）

研究組織

日本農村医学会

千葉大学予防医学センター、島根大学医学部、島根大学人間科学部、平鹿総合病院、佐渡総合病院、羽茂病院、鹿教湯三才山リハビリテーションセンター、京都産業大学、中濃厚生病院、足助病院、豊田地域医療センター、豊田厚生病院、身体教育医学研究所、身体教育医学研究所うんなん、京都産業大学、和歌山医科大学保健看護学部、NPO 法人ヘルスプロモーション研究センター、JA 共済総合研究所

統括責任者 千葉大学予防医学センター教授 近藤克則

統括副責任者 島根大学人間科学部准教授 山崎雅之

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2024 年 9 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は事務局にご連絡ください。

事務局：NPO 法人 生活習慣病予防センター

〒693-0021 出雲市塩冶町 835-1

TEL&FAX: 0853-77-6639 E-MAIL: npo.rcplrd@gmail.com